

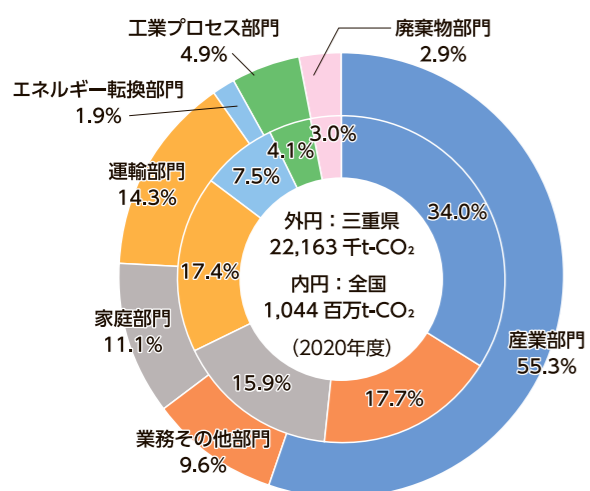
# みんなで推進！地球温暖化対策

地球規模で気温は上昇し続けており、今後、これまで以上に集中豪雨や熱中症、農水産物への被害が増加することなどが考えられます。県では「三重県地球温暖化対策総合計画」を令和5年3月に改定し、「県民一人ひとりが脱炭素に向けて行動する持続可能な社会」を実現するために、さまざまな取り組みを進めています。



## 温室効果ガスの排出状況

### 三重県と全国のCO<sub>2</sub>構成比

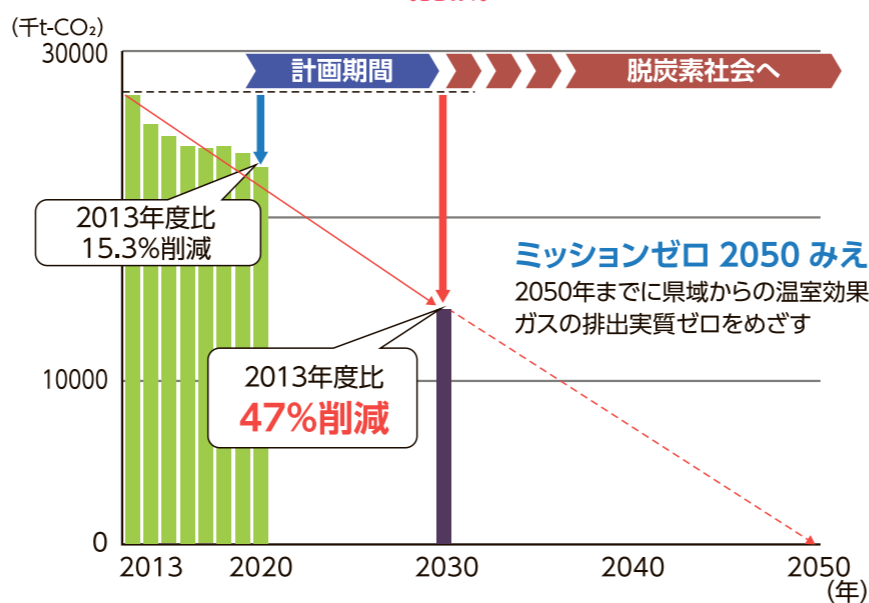


三重県域の排出状況(2020年度)  
主な温室効果ガスであるCO<sub>2</sub>の排出量のうち、家庭部門にかかる排出量は、全体の11.1%(約2,463千t-CO<sub>2</sub>)です。

出典：環境生活部 環境共生局 地球温暖化対策課「三重県地球温暖化対策総合計画」  
※数値については三重県が公開している最新のデータ(2020年度)に更新しています。

## 2030年度における削減目標

2030年度における三重県域の温室効果ガス排出量を  
2013年度比で**47%削減**することをめざしています！



## 三重県がめざす姿

- 2050年までに県域からの温室効果ガスの排出が実質ゼロとなる脱炭素社会の実現をめざします。
- 県民一人ひとりが脱炭素社会を共通のゴールとして認識したうえで、その実現に向けた取り組みを推進します。
- 脱炭素社会の実現にあらゆる主体が共有・共感し、一体となって取り組みを進めます。

### 県民一人ひとりが 脱炭素に向けて行動する持続可能な社会



## 三重県地球温暖化防止活動推進員を募集します

### 地球温暖化防止活動推進員とは

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、県知事の委嘱により、「地域における地球温暖化の現状と地球温暖化対策に関する知識の普及」や「地球温暖化対策を推進する活動」を行っていただくボランティアの方です。

### 任期

令和6年4月1日～令和9年3月31日 (3年間)

### 推進員の活動等

推進員のみなさんには、三重県地球温暖化防止活動推進センターを拠点として次の活動等を行っていただきます。

- (1) 学校や事業所等における出前講座等の実施
- (2) イベント等における啓発活動
- (3) 三重県、市町及び三重県地球温暖化防止活動推進センターが行う啓発事業への協力
- (4) 三重県地球温暖化防止活動推進センターが行う推進員研修の受講
- (5) 日頃の活動等によって得られた情報の提供
- (6) (1) 及び (2) の活動に係る報告書(活動報告書)の提出



### 【応募資格】(次のすべての条件を満たす方)

- (1) 地球温暖化防止活動に熱意をお持ちの方
- (2) 県内に在住、在勤又は在学している方
- (3) 令和6年4月1日時点で満18歳以上の方

### 【募集期間】

令和6年2月5日(月)まで

### 【申込方法】

応募用紙に必要事項をご記入いただき、募集期間内に三重県地球温暖化防止活動推進センターへ持参、郵送(締切日消印有効)、FAX、電子メールのいずれかの方法により提出してください。

なお、持参の場合の受付時間は午前9時から午後5時までです。(土・日・祝日は除く) 応募用紙は、県ホームページからダウンロードすることができます。

### 【申込先】

三重県地球温暖化防止活動推進センター

〒510-0304 三重県津市河芸町上野3258番地(三重県環境保全事業団内)

電話 059-245-7517

FAX 059-245-7518

メール mccca@mec.or.jp

詳しい内容は、右の二次元コードからご覧ください。  
また、下のURLからもご覧いただけます。  
HP <http://www.mec.or.jp/ondan/>



## 推進員の活動紹介

2023年4月時点で、三重県が委嘱している「三重県地球温暖化防止活動推進員」は80名います。最も若手で現役大学生の江藤優陽推進員と、「楽しくエコ生活をすすめ隊」リーダーの尾関紀嗣推進員にお話をうかがいました。



楽しさを通じて、子どもたちに地球温暖化防止を伝えたい。

江藤 優陽 推進員

### ●現在どのような活動を行っているの？

他の推進員さんと一緒に県内各地のイベントに出展しています。「ぶんぶんゴマ」など牛乳パックを使ったリサイクル工作や、どんぐりや松ぼっくりなど自然素材を使った木工クラフトなど、子どもたちを中心に体験してもらえ内容で出展しています。

### ●推進員の活動をして得られたこと、良かったことは？

大学では臨床心理学を学んでいます。心理学は子どもに関する内容も多く、推進員活動の経験からより深く心理学の知識を習得することができます。将来子どもに関わる仕事に就くことが目標で、推進員の活動を通して実践、経験が積める事はとても大きな糧になっています。

### ●地球温暖化について思うことは？

一人ひとりの小さな努力が地球温暖化防止につながることを改めて感じました。ごみの分別、給食を残さず食べるなど、生活のあらゆる面で地球温暖化防止につながることはたくさんあります。子どもたちと接する中でそういったことも伝えていけると良いと思いました。

### ●これからの展望は？

高校や大学、地域と密に連携して環境に関するイベントを増やし、ボランティア活動の楽しさを伝えることで、若い世代の推進員の育成にも貢献したいです。またボランティア活動の活発化などにより環境に良い地域づくりができると思います。



対話の場を設け、環境問題を伝えたい。

尾関 紀嗣 推進員

### ●現在どのような活動を行っているの？

12月を除く毎月第4土曜日の午後、トナリエ四日市の「ふれあい広場」でイベントを開いています。地球温暖化の現状とわれわれの生活への影響などを資料やスライドを用いて解説し、「簡易エコ診断」でわが家のエコ生活の取り組みを評価し、改善を勧める対話の場を設け、環境問題に関心をもっていただくよう努めています。

### ●推進員の活動をして得られたこと、良かったことは？

分野の異なる方々とつながって、いろいろな情報交換を行うことで、新しい知識や啓発方法の獲得につながりました。

### ●地球温暖化について思うことは？

現在のわれわれは豊かな生活を維持するために過剰なエネルギー消費をしています。エネルギーの無駄遣いをやめるエコ生活の推進が必要ですが、認識が薄く、身の回りにいろいろと支障が及んでいるのに、いまだによそ事だと思っています。塵も積もれば山となる。一人ひとりの努力が必要です。

### ●これからの展望は？

現在、会員の半分は平日勤務があり、土日しか活動ができない方がいます。会員を増やして、平日の出前講座に対応できるようにしたいと考えています。

